

## 今夜見られる惑星たち

この春の夜空には金星、木星、そして土星を見ることができます。

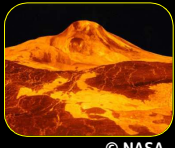
さあ！今夜は惑星たちといっしょに星空散歩にでかけよう。

### 金星

### 金星のなぞ

#### スーパーローテーション

金星は自転のスピードの約60倍の強風が吹いています。地球の時間で4日で金星を1周することになります。なぜ、このようなことが起こっているのでしょうか？金星のミステリーです。



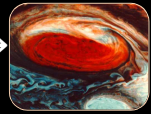
© NASA

太陽からの距離：  
0.72天文単位  
直径：地球とほぼ同じ  
重さ：地球の約5分の4  
自転周期：243日  
公転周期：225日

### 木星のなぞ

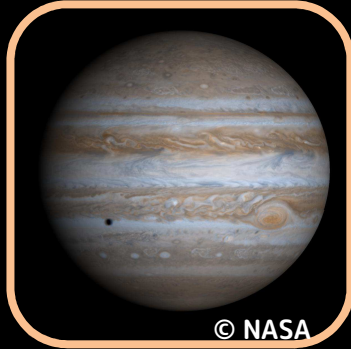
#### 大赤斑

木星は東西に流れる大気のためにすじが見えています。そして、渦も見ることができます。最大の渦が大赤斑です。発見されて300年以上一度も消えていません。また、小さくなっていることもわかっています。大赤斑のできた、長く存在する理由、そして小さくなっている理由はよくわかりません。



© NASA

### 木星



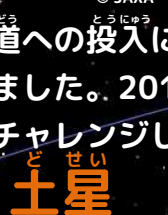
© NASA

太陽からの距離：  
5.2天文単位  
直径：地球の11倍  
重さ：地球の318倍  
自転周期：10時間  
公転周期：12年

### 金星探査機「あかつき」



2010年5月21日にH-IIAロケット17号機によって打ち上げられた「あかつき」は、2010年12月7日の金星周回軌道への投入につまずいてしまいました。2015年12月7日に再チャレンジします。



© JAXA

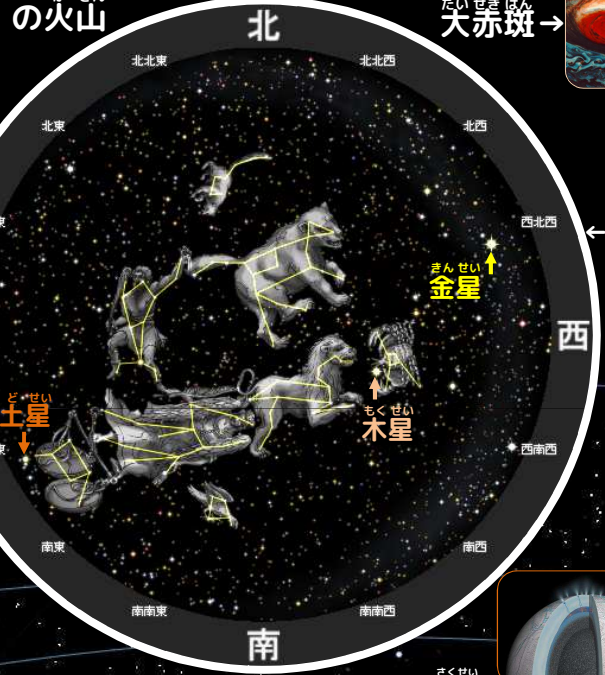
道への投入につまずいてしまいました。2015年12月7日に再チャレンジします。

### 土星



© NASA

太陽からの距離：9.55天文単位  
直径：地球の9倍  
重さ：地球の95倍  
自転周期：10.6時間  
公転周期：29年半



北

西

南

### ちなみに・・・地球は



春の星座と惑星。後ろの太陽系の図は、その時の惑星の場所を示す。

太陽からの距離：  
約1億5千万km  
(1天文単位)  
直径：約1万3千km  
重さ：約6×10<sup>24</sup>kg  
自転周期：23時間56分  
(約1日)  
公転周期：365.25日  
(約1年)

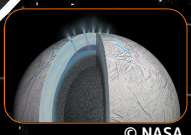
### 土星のなぞ

#### リング

土星といえば、やっぱりリングです。大小さまざまな氷や岩石からなります。実はリングは土星だけではなく、木星、天王星、そして、海王星にもあります。ただ、どうやってできたのかはなぞです。



↑土星のリング



© NASA

↑最近、地球外生命で話題！土星の衛星「エンケラドス」

### 岡山天文博物館

浅口市鴨方町本庄3037-5  
TEL・FAX：0865(44)2465

放映中！

プラネタリウム春番組 → 期間：2015年6月7日まで

